

平成25年度 事業別予算概要

事業名	91100	教育委員会運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	
種別				款	9	教育費		分野			実施計画事業			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2342	項		1	教育総務費	基本施策		H25実施計画額		千円
				目	1	教育委員会費		施策						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	どうしたいのか(意図)	教育行政全般の推進 教育委員会活動・教育振興基本計画の推進	概要	事業の実施手法(手段)	教育委員会の運営
	対象者数	人				

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・教育委員会の開催 定例会12回、臨時会3回 ・教育委員会規則等の議決 23件						
成果面	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
目標値							
算出根拠等		実績値					
		達成率(%)					
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	評価対象外のため該当なし
-----------------	--------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	評価対象外のため該当なし
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 適正な運営に努める
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	3,584	3,609	3,901
	受益者1件当たり(円)	(A/B)			
	受益者	(B)			

5 予算編成(Action2)

事業内容	教育委員の活動及び委員会運営	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,901	4,256	355	3,901	3,901	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	3,901	4,256	355	3,901	3,901		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	91225	私学振興補助金	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別				9	教育費		分野	1	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	予算	2342	項	1	教育総務費	基本施策	2	幼児教育や高等教育の充実を図る	実施計画事業	私学振興事業
					2	事務局費	施策	2	高等教育環境の整備	H25実施計画額		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	私立学校生徒数	どうしたいのか(意図)	・私学(高等教育機関)における教育の振興と保護者の教育費負担の軽減を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・市内の私立学校に対して年1回、教育費助成として生徒数に応じた補助金を交付する
	対象者数	930 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	【補助金】 ・高山短期大学 979,000円(市内 147人、市外 122人) ・高山西高等学校 1,424,500円(市内 523人、市外 117人)							
成果面	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
	活動指標	補助金額	千円	目標値	4,600	2,800	2,500	2,500
		実績値	2,400	2,404				
	成果指標	生徒数	人	目標値	906	909	930	930
		実績値	906	909				
	算出根拠等		達成率(%)	52	86			
	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等		達成率(%)					
算出根拠等		達成率(%)						
算出根拠等		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業効果をより高めるために、早期に交付を行う必要がある。
-----------------	------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	事業効果をより高めるために、早期に交付を行う。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	事業効果をより高めるため、引き続き早期に交付を行う。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,400	2,404	2,500	2,500
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,548	2,645	2,688	2,632
	受益者 対象生徒数	(B)	942	909	930	950

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内の私立学校に対する教育助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,500	2,500	0	2,500	2,500	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,500	2,500	0	2,500	2,500		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	91230	高等学校定時制・通信制教育補助金	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別			款	9	教育費	分野	1	学校教育	実施計画事業	定時制・通信制高校教育助成事業	
担当課		教育委員会事務局 教育総務課	項	1	教育総務費	基本施策	2	幼児教育や高等教育の充実を図る	H25実施計画額	500 千円	
		内線	目	2	事務局費	施策	2	高等教育環境の整備			
		2342									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	飛騨高山高等学校(定時制・通信制)	どうしたいのか(意図)	教育の機会均等の見地から、勤労学生の向学心を支え、定時制及び通信制課程における高等教育の充実を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	年額250千円の範囲内で補助金を交付。
	対象者数	141 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	【補助金】 ・通信制教育補助金 250,000円(107名) ・定時制教育補助金 0円(事業収支を精査の上、平成23年度交付なし)						
活動指標	補助金額	千円	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値	500	500	500	500
			実績値	370	250		
			達成率(%)	74	50		
成果指標	生徒数	人	目標値	182	163	141	200
	算出根拠等		実績値	182	163		
			達成率(%)	100	100		
成果面			目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
		算出根拠等					
				目標値			
				実績値			
				達成率(%)			
		算出根拠等					
				目標値			
				実績値			
				達成率(%)			
		算出根拠等					
補足			目標値				
			実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業実施における課題はない。
-----------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	引き続き事業を進める。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	370	250	500
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,033	1,534	3,546
	受益者	対象生徒数	(B)	182	163

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内の定時制及び通信制の高等学校に対する教育助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	500	500	0	500	500	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	500	500	0	500	500		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	91240	私立幼稚園就園奨励費補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約		
種別				款	9	教育費		分野	1	学校教育	実施計画事業	私立幼稚園就園奨励事業			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2342	項		1	教育総務費	基本施策	2	幼児教育や高等教育の充実を図る		H25実施計画額	53,000 千円
				目	2	事務局費		施策	1	幼児教育環境の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	私立幼稚園(高山短大付属幼稚園・美鳩幼稚園・高山幼稚園)	どうしたいのか(意図)	園児の保護者に対して保育料・入園料の助成を行っている私立幼稚園に対して補助金を交付。	概要	事業の実施手法(手段)	6月以降、各幼稚園から補助金申請を提出。9月末、3月末の2回で補助金を交付する。
	対象者数	470 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	【補助金】							
	・高山短大附属幼稚園	23,556,340円(214名)						
	・美鳩幼稚園	20,451,660円(170名)						
	・高山幼稚園	11,780,660円(106名)						
成果面	活動指標	補助金額	千円	目標-実績	H22	H23	H24	H25
		算出根拠等		目標値	53,000	54,700	57,000	60,000
	成果指標	園児数	人	実績値	53,102	55,789		
		算出根拠等		達成率(%)	100	102		
		目標値		実績値	481	490	470	490
		算出根拠等		達成率(%)	100	100		
		目標値		実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
		目標値		実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
		目標値		実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業実施における課題はない。
-----------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	引き続き事業を進める。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	53,102	55,789	57,000	63,008
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	110,399	113,855	121,277	126,016
	受益者 対象生徒数	(B)	481	490	470	500

5 予算編成(Action2)

事業内容	低所得世帯の私立幼稚園児の就園に対する助成	要求のポイント	国庫補助単価の改正	事業実施の課題
------	-----------------------	---------	-----------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	57,000	63,008	6,008	60,000	60,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	13,100	16,217	3,117	15,600	15,600		
県支出金		102	102				
その他			0				
一般財源	43,900	46,689	2,789	44,400	44,400		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	91245	教育委員会事務局関係事務費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別			款	9	教育費	分野			実施計画事業		
担当課		教育委員会事務局 教育総務課	項	1	教育総務費	基本施策			H25実施計画額	千円	
		内線 2360	目	2	事務局費	施策					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小中学生	どうしたいのか(意図)	教育行政全般の運営に係る事業の推進	概要	事業の実施手法(手段)	教育行政全般の運営に係る事業の継続及び推進
	対象者数	8,162 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	小・中学校通学審議会、教育委員評価制度委員会、高山市教育振興会議委員会の開催							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	教育委員会事務局関係事務費	算出根拠等	千円	目標値	1,402	2,134	2,016	4,516
				実績値	875	1,574		
		算出根拠等		達成率(%)	62	74		
				目標値				
		算出根拠等		実績値				
				達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
		算出根拠等		実績値				
				達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
目標値								
	算出根拠等		実績値					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・評価対象外のため該当なし
-----------------	---------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・評価対象外のため該当なし
担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
次年度の実施方針	教育行政全般の運営に係る事業の推進ができるよう事業を進める。 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	875	1,574	2,016	4,261
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	103	189	247	528
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	8,497	8,313	8,162

5 予算編成(Action2)

事業内容	教育行政全般の運営 小・中学校通学区域審議会、教育委員会点検評価委員会、教育振興会議の開催	要求のポイント	事務処理資金の増	事業実施の課題
------	--	---------	----------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,016	4,261	2,245	4,516	4,516	・積算内容を精査 ・子ども110番マグネット更新に要する経費を学校教育関係事務費から移行	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	1,500		△1,500				
一般財源	516	4,261	3,745	4,516	4,516		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	91300	教員住宅管理費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別				9	教育費		分野	1	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		予算	1	教育総務課	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額	千円		
	内線	2348		2	事務局費		施策	4				教育環境の整備

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小中学校教職員	どうしたいのか(意図)	・郊外の小中学校に在勤する教職員に対し、赴任地で安価で快適な住居を提供し、教職員の良好な生活環境を保全する	概要	事業の実施手法(手段)	・入居希望者の入退去手続き、家賃収納事務、住宅の損傷に対する迅速な修繕を実施する。
	対象者数	804 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・住宅の損傷に対して迅速な修繕を実施した。 ・教職員の外に、郊外地域において賃貸住宅を必要とする地域おこし協力員の入居により住宅を有効に活用した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	維持管理する住宅戸数	戸	目標値	34	34	34	34
		実績値	34	34				
	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
	活動指標	教員住宅補修額	千円	目標値	800	800	700	700
		実績値	623	700				
	算出根拠等		決算審査資料、当初予算資料	達成率(%)	78	88		
	成果指標	入居者数	人	目標値	23	19	21	21
		実績値	23	20				
	算出根拠等			達成率(%)	100	105		
				目標値				
				実績値				
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業実施における課題はない。
-----------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	今後の整備計画の策定のため、教員住宅の現状の調査を進める。	
次年度の実施方針	○維持・改善	教職員が、安全で安心して生活できる良好な住環境を、計画的に整備する。
	拡大	
	縮小	
	○維持・改善	・遊休施設の利活用について検討する必要がある。
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	623	700	700	12,517
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	27,087	36,842	33,333	596,048
	受益者	入居者数	(B)	23	19	21	21

5 予算編成(Action2)

事業内容	・教職員住宅の管理、軽微な修繕 ・集合住宅(荘川・本郷・栃尾)の耐震診断、補強計画	要求のポイント	教員住宅(3棟)の耐震診断及び補強計画策定	事業実施の課題	集合住宅の耐震診断は、安全上早急に必要な実施がある。
------	--	---------	-----------------------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		700	12,517	11,817	3,800	3,800	・積算内容を精査 ・教員住宅の耐震診断に要する経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	700	2,300	1,600	2,200	2,200		
	一般財源	0	10,217	10,217	1,600	1,600		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 91400 事務 スクールバス管理費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画事業 スクールバス整備事業	市長公約
		9	教育費		分野	1	学校教育			
		1	教育総務費		基本施策	1	義務教育の充実を図る			
		3	スクールバス管理費		施策	4	教育環境の整備			
担当課 教育委員会事務局 教育総務課	内線 2348	予算			H25実施計画額	28,000 千円				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	遠距離通学等児童・生徒	どうしたいのか(意図)	計画的な車両管理により遠距離通学の児童、生徒の安全で安心な通学を図る	概要	事業の実施手法(手段)	経年及び走行距離により老朽化したスクールバスの更新
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	スクールバス更新 1台(上宝地域、蔵柱線)							
成果面	活動指標	スクールバス更新台数	台	目標-実績	H22	H23	H24	H25
				目標値	1	1	2	2
	実績値	1	1					
	算出根拠等	達成率(%)	100	100				
	成果指標	遠距離通学児童、生徒数	人	目標値	1,186	1,201	1,143	1,120
				実績値	1,186	1,201		
	算出根拠等	達成率(%)	100	100				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
補足			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	更新計画を基準とし、車両を計画台数どおりに更新する。また、老朽化した車両が多いため修繕費の確保が必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	更新計画にあわせ実施	
次年度の実施方針	○維持・改善	遠距離通学児童・生徒の安全・安心なスクールバスの運行を確保する
	拡大 縮小 廃止検討	
二次評価	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの更新については、更新基準に基づき計画的に行う必要がある。 ・スクールバス運行業務の委託化に向け検討する必要がある。 ・課外授業での利用のあり方について検討する必要がある。 ・スクールバスとのマイカー等の公共交通の効率的な運行について検討する必要がある。
	拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	32,696	43,760	57,240	62,223
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	348	469	616	670
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	スクールバスの運行、維持管理、更新	要求のポイント	更新計画に基づく車両更新	事業実施の課題
------	-------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	57,240	62,223	4,983	52,055	52,055	<ul style="list-style-type: none"> ・車両の更新は計画どおり2台 ・運行経費と維持管理費は積算内容を精査し、前年並み事業費とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	5,000	5,000	0	5,000	5,000		
県支出金			0				
その他	500		△500				
一般財源	51,740	57,223	5,483	47,055	47,055		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	92105	小学校管理費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別			款	9	教育費	分野	1	学校教育	実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業 教育機器整備事業	
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		項	2	小学校費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額	千円	
	内線	2360	目	1	学校管理費	施策	4	教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小学校児童	どうしたいのか(意図)	小学校設備の維持管理や学校環境衛生の維持・管理、安全で健康的な教育環境を確保	概要	事業の実施手法(手段)	小学校の運営及び学校設備の維持・管理
	対象者数	5,329 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	丹生川小学校校舎手洗い等改修 児童の木製机・椅子購入 70セット							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	学校数	校	目標値	19	19	19	19
		実績値	19					
	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
	成果指標	児童数	人	目標値	5,684	5,504	5,329	5,180
		実績値	5,684					
	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・学校維持管理の経費に対する省力化に向けた取り組み。
-----------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・夏の暑さ対策として、普通教室及び特別支援教室に扇風機を導入 ・省力化に向けた取り組み(LED電球への交換)
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)
概要	・小学校施設の維持管理や学校環境衛生の維持・管理、安全で健康的な教育環境を確保できるように事業を進める。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	165,115	158,728	169,064	238,365
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	29,049	28,839	31,725	46,016
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	5,684	5,504	5,329

5 予算編成(Action2)

事業内容	小学校施設の維持管理	要求のポイント	ベレットストーブの導入	事業実施の課題	学校維持管理の経費に対する省力化に向けた取り組み。
------	------------	---------	-------------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	169,064	238,365	69,301	172,329	172,329	・積算内容を精査 ・ベレットストーブの導入は、学校施設のエコ改修に合わせて導入をすすめるため、予算計上を見送る ・財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金		7,483	7,483	700	700		
その他	1,500	1,100	△ 400	800	800		
一般財源	167,564	229,782	62,218	170,829	170,829		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	92106	小学校学校医等配置事業費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
			款	9	教育費	分野	1	学校教育	実施計画事業		
担当課		教育委員会事務局 教育総務課	項	2	小学校費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額	千円	
		内線 2348	目	1	学校管理費	施策	4	教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小学校児童	どうしたいのか(意図)	児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備	概要	事業の実施手法(手段)	内科医・歯科医・薬剤師に委託し、小学生の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施
	対象者数	5,329 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	嘱託医による児童の健康診断を実施 感染症・疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理を実施							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	配置医師数(内科、歯科、薬剤)	人	目標値	95	95	95	95	
			実績値	95	95			
	算出根拠等	達成率(%)	100	100				
	成果指標	検診を受けた児童数	人	目標値	5,684	5,504	5,329	5,180
				実績値	5,684	5,504		
	算出根拠等	達成率(%)	100	100				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業実施における課題はない。
-----------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	児童の安全・安心な教育環境の確保のため内科医・歯科医・薬剤師に委託し、小学生の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施している。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	12,314	12,214	12,345	12,290
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,166	2,219	2,317	2,373
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	5,684	5,504	5,329

5 予算編成(Action2)

事業内容	児童の健康診断の実施や健康管理、学校の衛生管理など	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	12,345	12,290	△ 55	12,240	12,240	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	12,345	12,290	△ 55	12,240	12,240		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	92120	小学校用務職員関係事務費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別			款	9	教育費	分野	1	学校教育	実施計画事業		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		項	2	小学校費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額		千円
	内線	2360	目	1	学校管理費	施策	4	教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小学校児童	どうしたいのか(意図)	・児童が安全で安心して教育を受けることができる教育環境を創出するため、学校施設環境の保全を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う ・学校の各種施設や設備の破損個所の修繕及び学校備品や教材の製作等を行う
	対象者数	5,329 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	学校用務職員による学校施設等の修繕							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
		用務員配置数	人	目標値	25	25	25	25
		実績値	25	25				
		算出根拠等		達成率(%)	100	100		
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等		達成率(%)			
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等		達成率(%)			
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等		達成率(%)			
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等		達成率(%)			
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・事業実施における課題はない。
-----------------	-----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・児童が安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、引き続き事業を進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・児童が、安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、事業を進める
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	・用務職員を活用した学校修繕を積極的に行う必要がある。	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,925	5,682	4,640	5,995
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	691	1,032	871	1,157
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	5,684	5,504	5,329

5 予算編成(Action2)

事業内容	学校施設の維持修繕など	要求のポイント	学校用務職員で営繕作業を実施し、コストの縮減を図る。	事業実施の課題
------	-------------	---------	----------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,640	5,995	1,355	4,640	4,640	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	4,640	5,995	1,355	4,640	4,640		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 92305 小学校大規模改造事業費	内線 2347	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画事業 小中学校施設改築事業	市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます ・児童・生徒の安全を守るため、教育施設の耐震化率を100%にします。
		款	9	教育費		分野	1	学校教育				
		項	2	小学校費		基本施策	1	義務教育の充実を図る				
		目	3	学校整備費		施策	4	教育環境の整備				
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		H25実施計画額		0千円							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	小学校児童、教職員及び一般市民	どうしたいのか(意図)	安全で安心して学習ができ、指導できる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設の整備	概要	事業の実施手法(手段)	学校施設の改築
	対象者数	92,861人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	山王小学校第2体育館耐震補強工事 清見小学校屋内運動場耐震補強工事 国府小学校北舎耐震補強工事							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標-実績	H22	H23	H24	H25
		耐震補強学校数	校	目標値	7	3	1	
		実績値	7	3				
	成果指標	学校耐震化率	%	目標値	88	97	100	
		実績値	88	97				
	活動指標	耐震補強学校数(屋内運動場非構造部材)	校	目標値				10
		実績値						
	成果指標	学校耐震化率(屋内運動場非構造部材)	%	目標値				100
		実績値						
	補足	算出根拠等		達成率(%)	100	100		
				目標値				
				実績値				
			達成率(%)					
			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	工事の内容を精査し必要最小限の工事内容にすることにより、コスト縮減を図る。
-----------------	---------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	適正な工事内容とすることによりコスト縮減を図った。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	平成24年度で学校等建物の構造部材の耐震補強事業は完了する。次年度から非構造部材の耐震化等を含めた大規模改修工事に着手する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・学校施設の老朽化、非構造部材の耐震状況等を把握し、長寿命化・環境負荷低減・バリアフリー化に配慮した施設改修・改築計画を策定する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22決算額	H23決算額	H24予算額	H25予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	489,437	95,185	30,500	309,911
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	5,217	1,020	328	3,337
	受益者	小学校児童、教職員及び一般市民	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
・小学校屋内運動場の非構造部材(吊り天井、内外壁、照明灯)の耐震補強 ・小学校校舎の非構造部材の耐震調査	屋内運動場の非構造部材の耐震調査の結果に基づき、緊急度の高い施設から耐震補強を実施 屋内運動場に続き校舎の非構造部材の耐震調査を実施	施設改修・改築計画の策定

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	6,500	309,911	303,411	9,000	9,000	・屋内運動場の非構造部材耐震対策は、3月補正予算で前倒し実施 ・国府小学校校舎(北舎)の大規模改修に要する経費を計上 ・校舎の非構造部材の耐震調査は、「学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック」に基づき、職員等による安全点検にて対応	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金		97,387	97,387				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	6,500	212,524	206,024	9,000	9,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	93100	中学校管理費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別			款	9	教育費	分野	1	学校教育	実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業 教育機器整備事業	
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		項	3	中学校費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額	千円	
	内線	2360	目	1	学校管理費	施策	4	教育環境の整備			
			総合計画								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内中学校生徒	どうしたいのか(意図)	中学校施設の維持管理や学校環境衛生の維持・管理、安全で健康的な教育環境を確保	概要	事業の実施手法(手段)	中学校の運営及び学校施設の維持・管理
	対象者数	2,833 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	朝日中学校暖房器改修 生徒の木製机・椅子購入 30セット							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	学校数	校	目標値	12	12	12	12
		実績値	12	12				
	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
	成果指標	生徒数	人	目標値	2,813	2,809	2,833	2,887
		実績値	2,813	2,809				
	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・学校維持管理の経費に対する省力化に向けた取り組み。
-----------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・夏の暑さ対策として、普通教室及び特別支援教室に扇風機を導入 ・省力化に向けた取り組み(LED電球への交換)
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)
担当課評価	・中学校施設の維持管理や学校環境衛生の維持・管理、安全で健康的な教育環境を確保ができるよう事業を進める。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	101,389	103,057	120,649	140,731
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	36,043	36,688	42,587	48,746
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	2,813	2,809	2,833

5 予算編成(Action2)

事業内容	中学校施設の維持管理	要求のポイント	事業実施の課題	学校維持管理の経費に対する省力化に向けた取り組み。
------	------------	---------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		120,649	140,731	20,082	112,851	112,851	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	300	300	0	300	300		
	その他	1,400	1,300	△ 100	1,400	1,400		
	一般財源	118,949	139,131	20,182	111,151	111,151		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	93106	中学校学校医等配置事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
種別				款	9	教育費		分野	1	学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	3	中学校費		基本施策	1	義務教育の充実を図る		
				2348	目	1		学校管理費	施策	4		
											H25実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内中学校生徒	どうしたいのか(意図)	生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備	概要	事業の実施手法(手段)	内科医・歯科医・薬剤師に委託し、中学生の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施
	対象者数	2,833 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	嘱託医による生徒の健康診断を実施 感染症・疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理を実施							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
		配置医師数(内科、歯科、薬剤)	人	目標値	59	59	60	60
		実績値	59	59				
		算出根拠等		達成率(%)	100	100		
	成果指標	検診を受けた児童数	人	目標値	2,813	2,809	2,833	2,887
		実績値	2,813	2,809				
		算出根拠等		達成率(%)	100	100		
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業実施における課題はない。
-----------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	生徒の安全・安心な教育環境の確保のため内科医・歯科医・薬剤師に委託し、中学生の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施している。	
次年度の実施方針	○維持・改善	生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備ができるよう事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	5,980	5,904	6,259	6,304
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,126	2,102	2,209	2,184
	受益者	生徒(5月1日現在)	(B)	2,813	2,809	2,833

5 予算編成(Action2)

事業内容	生徒の健康診断の実施や健康管理、学校の衛生管理など	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	6,259	6,304	45	6,254	6,254	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	6,259	6,304	45	6,254	6,254		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	93120	中学校用務職員関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
種別				款	9	教育費		分野	1	学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	3	中学校費		基本施策	1	義務教育の充実を図る		
				2360	目	1		学校管理費	施策	4		
											H25実施計画額	千円

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	市内中学校生徒	どうしたいのか(意図)	生徒が安全で安心して教育を受けることができる教育環境を創出するため、学校施設環境の保全を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う 学校の各種施設や設備の破損個所の修繕及び学校備品や教材の製作等を行う
	対象者数	2,833 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H23実績	学校用務職員による学校施設等の修繕							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
		用務職員配置数	人	目標値	15	15	15	15
		実績値	15	15				
		算出根拠等		達成率(%)	100	100		
			目標値					
			実績値					
		算出根拠等		達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
		算出根拠等		達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
		算出根拠等		達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
		算出根拠等		達成率(%)				
補足								

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業実施における課題はない。
-----------------	----------------

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH24対応状況	生徒が安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、引き続き事業を進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	生徒が、安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、事業を進める
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	用務職員を活用した学校修繕を積極的に行う必要がある。
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出 (千円)		(A)	3,297	5,858	3,590	4,816
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,172	2,085	1,267	1,668
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	2,813	2,809	2,833	2,887

5 予算編成 (Action2)

事業内容	学校施設の維持修繕など	要求のポイント	学校用務職員で営繕作業を実施し、コストの縮減を図る。	事業実施の課題
------	-------------	---------	----------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,590	4,816	1,226	3,590	3,590	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,590	4,816	1,226	3,590	3,590		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 93250 種別	通学路照明灯整備事業費			会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市 長 公 約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・危険な通学をなくすため、中学校の通学路の照明灯設置率を100%にします。	
	担当課 教育委員会事務局 教育総務課	内線 2347	予算		款	9		教育費	分野	1				学校教育
					項	3		中学校費	基本施策	1				義務教育の充実を図る
					目	2		教育振興費	施策	4				教育環境の整備
実施計画事業											通学路照明灯整備事業			
H25実施計画額											800 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内中学校に通学する生徒	どうしたいのか (意図)	中学生の下校時における安全確保のため、暗い通学路への街灯設置を行い、安全で安心な通学路保持を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	学校・PTA・町内会等の要望により、設置の必要箇所の把握及び調査を行い、必要性の優先順位の高いところから順次設置すると同時に、不必要なものは撤去する。
	対象者数	2,833 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・県域統合型GISを活用した一元管理システムを構築した。 ・新設についてポールから設置するのではなく、極力既設の電柱に取り付けた。 						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	通学路照明灯の設置数	千円	目標値	10	10	63	94
	算出根拠等		実績値	5	3		
			達成率(%)	50	30		
活動指標	通学路照明灯の新設・修繕費	千円	目標値	1,000	1,000	2,000	10,200
	算出根拠等		実績値	568	325		
			達成率(%)	57	33		
成果指標	生徒数	人	目標値	2,813	2,809	2,833	2,887
	算出根拠等		実績値	2,813	2,809		
			達成率(%)	100	100		
成果面			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
補足			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・把握した通学路照明灯の未設置箇所へ、早急に設置する必要がある。 ・中学校生徒の入学や卒業に伴う変動(延長または廃止)に対し、安全面を考慮のうえ長期的見地から通学路に見直しをかける必要がある。 ・農地隣接箇所では、LED照明灯の新設や付け替えを進め、光害を軽減する必要がある。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路照明灯の未設置箇所の把握、及び設置を進める。 ・中学校生徒の入学や卒業に伴う変動(延長または廃止)に対し、安全面を考慮のうえ長期的見地から通学路に見直しをかける。 ・町内会等と協議の上、指定通学路外の通学路照明灯について譲渡または廃止移設を進める。 		
次年度 の実施方針	担 当 課 評 価	維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校生徒の入学や卒業に伴う変動(延長または廃止)に対し、安全面を考慮のうえ長期的見地から通学路に見直しをかける。 ・通学路照明灯未設置箇所への新設 移設を進める。 ・町内会等と協議の上、指定通学路外の通学路照明灯について譲渡または廃止移設を進める。
	〇 拡大		
	縮小		
	廃止検討		
二 次 評 価	〇 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路照明灯の管理方針に基づき、指定通学路外の既設照明灯の整理を行うとともに、早期に通学路照明灯未設置箇所への移設・新設を進める必要がある。 	
	拡大		
	縮小		
	廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,812	2,836	4,900	14,886
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,000	1,010	1,730	5,156
	受益者	中学校生徒数	(B)	2,813	2,809	2,833

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路照明灯の設置(新設、移設)、改修及び撤去 ・通学路照明灯の維持管理 	要求のポイント	通学路照明灯の100%設置に向けたLED灯の新設及び既設照明灯の移設	事業実施の課題
------	--	---------	------------------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,900	14,886	9,986	13,100	13,100	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・通学路照明灯100%設置に要する経費を計上 	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	1,100	6,219	5,119	5,500	5,500		
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	3,800	8,667	4,867	7,600	7,600		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	93310	中学校大規模改修事業費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます ・児童・生徒の安全を守るため、教育施設の耐震化率を100%にします。
種別			款	9	教育費	分野	1	学校教育	実施計画事業	小中学校施設改修事業		
担当課		教育委員会事務局 教育総務課	項	3	小学校費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額	0千円		
		内線 2347	目	3	学校整備費	施策	4	教育環境の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	中学校生徒、教職員及び一般市民	どうしたいのか(意図)	安全で安心して学習ができ、指導できる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設の整備	概要	事業の実施手法(手段)	学校施設の改修
	対象者数	92,861人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	東山中学校校舎耐震補強及び大規模改修工事 東山中学校技術棟耐震補強工事 松倉中学校校舎耐震補強工事							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	耐震補強学校数	校	目標値	4	2	0	
		実績値	4	2				
	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
	成果指標	学校耐震化率	%	目標値	88	97	100	
		実績値	88	97				
	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
	活動指標	耐震補強学校数(屋内運動場非構造部材)	校	目標値				5
		実績値						
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果指標	学校耐震化率(屋内運動場非構造部材)	%	目標値				100
		実績値						
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	工事の内容を精査し必要最小限の工事内容にすることにより、コスト縮減を図る。
-----------------	---------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	適正な工事内容とすることによりコスト縮減を図った。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討

平成24年度で学校等建物の構造部材の耐震補強事業は完了する。次年度から非構造部材の耐震化等を含めた大規模改修工事に着手する。

・学校施設の老朽化、非構造部材の耐震状況等を把握し、長寿命化・環境負荷低減・バリアフリー化に配慮した施設改修・改築計画を策定する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	501,011	261,002	3,500	11,688
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	5,340	2,797	38	126
	受益者	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	中学校校舎の非構造部材の耐震調査	要求のポイント	屋内運動場に続き校舎の非構造部材の耐震調査を実施	事業実施の課題	施設改修・改築計画の策定
------	------------------	---------	--------------------------	---------	--------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,500	11,688	8,188	19,000	19,000	・屋内運動場の非構造部材耐震対策は、3月補正予算で前倒し実施 ・松倉中学校校舎の大規模改修に要する経費を計上 ・校舎の非構造部材の耐震調査は、「学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック」に基づき、職員等による安全点検にて対応	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	3,500	11,688	8,188	19,000	19,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 95301 学校給食衛生管理費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	7	将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。	
		9	教育費		分野	1	学校教育					実施計画事業
		5	保健体育費		基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額				
		3	学校給食センター費		施策	2	一人ひとりを大切にす教育の推進					
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	2973									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	学校給食の実施において衛生管理の徹底を図る	概要	事業の実施手法(手段)	調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等
	対象者数	8,423 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等で衛生管理を実施。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	職員便検査	回/年	目標値	24	24	24	24
		実績値	24	24				
	算出根拠等	給食関係職員の検便回数	達成率(%)	100	100			
	成果指標	食中毒等の健康被害事故が無いことの割合	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	100	100				
	算出根拠等	健康被害事故の無い日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	100	100			
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
			実績値					
算出根拠等		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	現有施設では物理的な制約が生じているが、調理工程の継続的な改善工夫により衛生的に調理できるようにする。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	現有施設で、調理工程を工夫しながら安全衛生的に調理できるようにする。 衛生管理研修など職員の資質向上をはかる	
次年度の実施方針	○維持・改善	年間を通じて、衛生面に留意して事故無く確実に給食を提供する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	6,890	6,689	7,770	8,972
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	793	787	922	1,078
	受益者 児童生徒数等	(B)	8,687	8,501	8,423	8,322

5 予算編成(Action2)

事業内容	調理施設及び器具の衛生管理	要求のポイント	事業実施の課題
			・現有施設では物理的な制約が生じているが、調理工程の継続的な改善工夫により衛生的に調理できるようにする。 ・ノロウイルスやO157の流行の状況を適時把握し、効果的な対策を実施する。

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	7,770	8,972	1,202	7,830	7,830	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	7,770	8,972	1,202	7,830	7,830		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	95304	学校給食センター維持管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	市 長 公 約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。
種別				款	9	教育費		分野	1	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	内線	項	5	保健体育費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H25実施計画額	千円			
			目	3	学校給食センター費	施策	2	一人ひとりを大切にす教育の推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	安全確実な学校給食供給のため、施設及び機械設備の機能維持を図る	概要	事業の実施手法(手段)	施設の維持管理
	対象者数	8,423 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	給食調理施設の老朽箇所の維持補修							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	管理する施設数	施設	目標値	5	5	5	5
		実績値	5	5				
	成果指標	算出根拠等	高山市の学校給食施設の数	達成率(%)	100	100		
		突然の給食供給停止が無いことの割合	%	目標値	100	100	100	100
	実績値	100	100					
	算出根拠等	稼働可能日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	100	100			
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	5センターとも年間を通じて、衛生面に留意して事故無く確実に給食を提供できるよう施設のメンテナンスを維持続行する。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	5センターとも年間を通じて、衛生面に気をつけて事故無く確実に給食を提供できるよう施設のメンテナンスを維持続行する。	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	5センターとも年間を通じて、衛生面に気をつけて事故無く確実に給食を提供できるよう施設のメンテナンスを維持続行する。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・老朽化した給食センターの改築等について、学校給食の充実と併せて検討する必要がある。 ・第八次総合計画に向け、統合も含めた施設のあり方について検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	8,596	9,875	9,707	19,635
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	990	1,162	1,152	2,359
	受益者	児童生徒数等	(B)	8,687	8,501	8,423

5 予算編成(Action2)

事業内容	給食センターの維持管理	要求のポイント	施設機能確保のための修繕・整備	事業実施の課題	施設及び機械設備の老朽化
------	-------------	---------	-----------------	---------	--------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	9,707	19,635	9,928	14,037	14,037	・積算内容を精査 ・施設の修繕・整備に要する経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0	100	100		
一般財源	9,707	19,635	9,928	13,937	13,937		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	95310	学校給食機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	ゆたかさのあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。			
種別				款	9	教育費		分野	1	学校教育				実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業	
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2973	項		5	保健体育費	基本施策	1			義務教育の充実を図る	H25実施計画額	14,000 千円
						目		3	学校給食センター費	施策	2			一人ひとりを大切にする教育の推進		

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	学校給食を安全確実に供給するため定期的な機械器具等の更新を図る	概要	事業の実施手法(手段)	給食供給用器具及び調理用機械器具の更新
	対象者数	8,423 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H23実績	食器、コンテナの補充、スチームオープン等の購入							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	給食供給数(年間)	食/年	目標値	1,621,710	1,584,710	1,558,255	1,539,570
		算出根拠等	高山市の学校給食センターの供給した給食食数	実績値	1,581,324	1,558,120		
	成果指標	食中毒等の健康被害事故が無いことの割合	%	目標値	100	100	100	100
		算出根拠等	健康被害事故の無い日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	98	98		
				目標値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足			目標値				
			実績値					

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	安定的に給食提供するため現有機器について、計画的に更新あるいはメンテナンスや修繕をおこなう。
-----------------	--

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH24対応状況	計画的に更新あるいはメンテナンスや修繕をおこなう。	
次年度の実施方針	○維持・改善	長期間安定して給食を実施するため、調理機器について計画的な更新あるいはメンテナンスや修繕をおこなう。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	6,963	6,487	5,000	11,823
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	802	763	594	1,421
	受益者	児童生徒数等	(B)	8,687	8,501	8,423	8,322

5 予算編成 (Action2)

事業内容	給食供給用器具及び調理用機械器具の更新	要求のポイント	整備計画に基づき器具の更新	事業実施の課題	経年劣化した機械器具の増加
------	---------------------	---------	---------------	---------	---------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,000	11,823	6,823	12,000	12,000	・整備計画に基づき、積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	5,000	11,823	6,823	12,000	12,000		